今、注目の「江戸東京野菜」とは？

最近、テレビや新聞などで「江戸東京野菜」や「伝統野菜」といったことばを見聞きした方も多いだろう。日本には、古くから土地ごとに根ざして栽培されてきた在来種の野菜がある。比較的広い範囲で名の通っているものをあげれば、神奈川県の「三浦ダイコン」、栃木県の「ユウガオ」、石川県の「加賀レンコン」あたりになるだろうか。東京でも「練馬ダイコン」「亀戸ダイコン」「滝野川ゴボウ」などが知られている。

一九七〇年代以降、野菜の生産・流通・販売が近代化されるにしたがい、こうした野菜たちは表舞台から姿を消してしまった。江戸川区一帯が発祥とされる「小松菜」のように、大量生産が可能な改良（交配）を経て、今なお市場で存在感を示す野菜もあるが、以前の品種とは外見も味も違う別物という。今日、私たちがスーパーマーケットの店頭で接する野菜の大半は、こうした「作りやすく」「運びやすく」「売りやすく」といった配慮がなされた品種なのだ。

しかし、近年の自然志向の流れに乗った「スローフード」として、また、まちおこしや地産地消にまつわるアイテムとして伝統野菜が再び脚光を浴び始めた。東京でも江戸開府四〇〇年をはじめ節目の年が相次ぎ、昔の暮らしを振り返る機会が増えるなどして注目された。江戸とその近郊の農村で改良された野菜の品種全体を「江戸東京野菜」と総称し、失われた遺産の復活劇が始まっている。

復権する「江戸東京野菜」

こうした品種が広く作られなくなってからも、独自に栽培・採種を続けていた農家の方々の努力が実り、この平成の世で江戸東京野菜は新しい道を歩み始める。

JA（農業協同組合）：農協）では、一九八九（平成元）年から伝統野菜の栽培状況とタネの有無の調査を始めた。そして「馬込半白節成胡瓜」と「馬込大太三寸人参」のタネが馬込の農家に受け継がれていることがわかった。野菜のタネの保管には、数年ごとに畑にまき、再び採種するという更新作業が必要になる。このためJAが生産農家を募り、東京都農林総合研究センターでもタネを増やすための栽培に取り組んだ。

現在、馬込ブランドの野菜は、馬込に残るごく少数の農家のほか、多摩地区でも栽培されている。特に小金井市では、生産農家のほか「江戸東京たてもの園」と東京農工大学を拠点とした江戸東京野菜によるまちおこしが軌道に乗りつつある。これまで「馬込半白節成胡瓜」を含む多くの品種の栽培に挑戦。今年からは「馬込大太三寸人参」も手がける予定と聞く。また、品川区では北品川の青果店が中心となって「品川カブ」などの復活に取り組んでおり、復権の輪は年々広がっている。

▲国道1号沿いに建つ「発祥の地」の石碑

野菜は旬の時期に栄養価が最も高いといわれる。伝統野菜に親しむことで、日本古来の〈旬〉の感覚を呼び覚ましてみてはいかがだろうか。■

【参考文献】
・大竹道茂「江戸東京野菜 物語篇」社団法人農山漁村文化協会 2009
・ウェブサイト「江戸東京野菜通信」（http://edoyasai.shop-pro.jp/）
・ウェブサイト「江戸東京野菜のまち小金井市」（http://www.edotokyo-yasai.jp/）

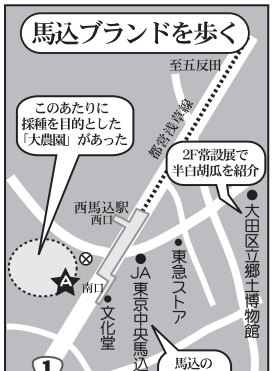
【協力】大田区立郷土博物館

馬込ブランドの野菜があった

東京五輪があった一九六〇年代の半ばまで、馬込界隈は、都心に近い農業地帯として重要な役割を担っていた。西馬込まで都営地下鉄浅草線が伸びてきたのが一九六八（昭和43）年。今でも農村当時の面影がわずかに残る場所はあるが、この頃から多くの畑が宅地化していった。

栽培されていた野菜の代表格は、「馬込半白節成胡瓜（まごめはんじろふしなりきゅうり）」と「馬込大太三寸人参（まごめおおぶとさんずんにんじん）」である。西馬込駅近くの国道1号沿いに、その歴史を伝える石碑が建つ。碑文によれば、「馬込半白節成胡瓜」は一九〇〇（明治33）年頃に誕生し、大正から昭和初期にかけ、採種組合が相次いで設立された。品種の保存と均一化が図られ、四国や九州へも栽培が広がった。なお、大正から昭和初期といえば、馬込文士村の全盛期と重なる。ぬか漬けが絶品だったといわれる「馬込半白」が文士たちの食卓にも並んでいたのだろうか。

一方「馬込大太三寸人参」は、一九五〇（昭和25）年に大森東部農協によって当時の農林省に種苗登録され以降、馬込の特産品となった。本体部分の全長は十センチ程度で、私たちが日頃食べているニンジンよりだいぶずんぐりした格好であったという。



GENIUS LOCI: OOMORI 大森の地霊 vol.25

大森には、人のいとなみが土地の記憶（地霊）として残っています。今回の主役は、馬込界隈で育まれた伝統野菜です。（文=山田智士）

▲馬込大太三寸人参

▲馬込半白節成胡瓜

（出典＝『大田区史（資料編）民俗』）（提供＝波多野淳氏）

江戸東京野菜と馬込

「馬込半白節成胡瓜」の採種組合「大農園」を設立するなど品種の改良・普及に尽力した河原梅次郎氏（正面）が種を採取する様子（所蔵＝河原雅春氏）

2面のご案内

★ひとのいとなみ
現地で感じることのできる地霊（ゲニウス＝ロキ）。大森というまちをかたちづくってきた、ひとのいとなみに迫ります。あわせて、読者の目線からの「口コミの紙面化」もめざします。

NO.24 2010年7月 別れ/出会い ［鈴ヶ森と泪橋の関係］
NO.23 2010年4月 山王小学校物語 ［山王小学校開校85周年のあゆみ］
NO.22 2010年1月 まち＋工場＝町工場 ［大森に町工場が多い理由］
NO.21 2009年10月 万灯行列の夜本門寺のお会式 ［変わりゆくお会式への道のり］

バックナンバーはウェブで！ www.oomori-cafe.com

新連載 ユフネ先生の 大森まちカフェ☆占い

3ヶ月 2010年10月～12月

—12星座別—

★ユフネ先生★
大田区在住。占星学・タロット研究家。仕事運や適正など、鑑定受付中
大田区にて占い講座も随時開催 http://uranai4.ocnk.net/（ユフネ で検索）

おひつじ座
10月★腐れ縁に要注意　断る力をもって吉　11月★思い切った決断が◎リーダーはあなた　12月★具体的な結果がだせる月　貯金も◎

おうし座
10月★家族円満の月　親戚にあうのも◎　11月★夢や野望を抱いて吉　勢いのある月　12月★情熱を放出して吉　喧嘩には 要注意

ふたご座
10月★慣れた仕事をコツコツと　貯蓄運あり　11月★地域の活動が◎気持ちが満ちる月　12月★ストレスに注意　睡眠をきちんととって

かに座
10月★大きく前進大胆な行動が吉をよぶ　11月★不要品を捨てて　掃除を徹底すると吉　12月★出費が多い月　計画的に使って◎

しし座
10月★自然のエネルギーをチャージ　遠足◎　11月★行ったり来たり忙しい　優先順位を明確に　12月★チャンス到来　幸運の波に乗れ

おとめ座
10月★家族運◎　感謝して過ごすと吉　11月★癒しが必要　温泉でパワーチャージ　12月★切り替え月　思いきって飛び出そう

てんびん座
10月★良い知らせの予感　一喜一憂に注意　11月★愛情あふれる月　趣味が見つかる予感大　12月★準備月　あわててスタートさせてはNG

さそり座
10月★どたばた忙しい月　スピーディな対処が◎　11月★両立がキーワード　落ち着いた決断を　12月★来年に向けて月ごとの計画を立てて◎

いて座
10月★努力月　やっただけ成果が出る　11月★情報を有効に活用　ネットを駆使して　12月★お金の流れを把握　広い視野が◎

やぎ座
10月★気合いを入れて　欲しいものが手に入る　11月★無駄な物は捨てて　効率UP　12月★目的の見直し　気持ちを見つめて◎

みずがめ座
10月★生活の変化　肩書きが変わる予感　11月★心配ごとが増えそう　原因追求を　12月★生産力UP　情熱をもって進もう

うお座
10月★一人の時間を満喫できる　読書が◎　11月★貯金運の月　独りよがりはNG　12月★リーダーシップを発揮　暴走に注意

まちあるき小ネタ

25 いがいとできるじゃん・・・その後

◆ぬっ、ぬけない！
○あらあら、大変！

投稿：中央 O.U.さん

小ネタの場所はウェブ［www.oomori-cafe.com］でこっそり公開。

まちあるきが楽しくなるおもしろ投稿募集中！

大森・暮らしの歳時記⑩ —— 地っ子

「移植」で付かれたふるさとの浜辺での海苔づくり

秋にはヒビに海苔の種（胞子）を付着させ、いよいよ海苔づくりが始まります。千葉で発芽させた海苔を大森の漁場に持ち込む「移植」と呼ばれる手法は海苔の成長が早く重宝されました。一方、大森で種をつけそのまま成長させるものは「地っ子（ぢっこ）」と呼ばれ、味が良い江戸前海苔として珍重され、良い値もついたといいます。

寛文九年創業
海苔の松尾
大田区大森東1-6-3
TEL 03-3762-0656
営 10:00～19:30
休 不定期

参加者募集
詳細はウェブで http://wind-net./shuku/ http://wind-net./shuku/m/
〈お問い合せ先〉大田区吹奏楽連盟 特別演奏会 事務局 水町万里央 080-5652-8770

Ota Ward Band Association
大田区吹奏楽連盟 特別演奏会 2011 in アプリコ
2011年2月13日（日） 16時00分開演
大田区民ホール アプリコ 大ホール
Special Concert 2011 in Aprico
指揮/ 勝川 本久　演奏/ 特別演奏会2011吹奏楽団

ほらまた、コーヒーのおいしい季節だよ。
選りすぐりの木炭焙煎珈琲30種

珈琲豆と器の店 大和屋
〒 大田区大森西4-12-9 東邦医大通り「大森西4丁目」バス停そば
TEL&FAX 03-3298-8988 営 10:00～19:00 休 日月祝